

平成 1 8 年度
第 1 3 回 講 道 館 講 習 会 講 師 紹 介

かわ の かず なり
講道館七段 川 野 一 成 先 生

プロフィール

昭和 1 9 年中国・上海市に生まれる。2 歳の時に福岡県北九州市門司に引き揚げ、高校時代までを過ごす。柔道との出会いは、小学校高学年のころ。戸ノ上中学校では柔道部がなく、野球部に入部する。しかし、柔道がしたいとの一念から仲間を集め、柔道部の設立を希望する。教室に畳を敷いて練習に打ち込んだ。高校は当時小倉市（現北九州市）で強豪の常磐高校に進学し、県大会・金鷲旗大会等で活躍。

昭和 3 7 年国土館大学体育学部入学と同時に柔道部へ入部。全国から集まった部員の中では体格も恵まれず、選手としては無名であった。しかし、人一倍柔道が好きだったことで、昭和 4 1 年国土館中学校・高等学校教諭となり、同時に柔道部監督に就任した。数々の苦勞を重ね、昭和 5 2 年インターハイ団体初優勝、5 3 年も連覇を達成したが、大会会場で病（脳動静脈奇形）に倒れる。病との闘いを続けながら、昭和 6 1 年から中学柔道部の指導に力を入れ、昭和 6 3 年正式に中学校・高等学校の総監督に就任した。以後総監督として輝かしい戦績を残し、現在も継続しているところである。

平成 1 4 年に同校副校長を経て、平成 1 6 年に校長に就任し、中学・高校・大学の一貫教育体制の確立に尽瘁している。

経 歴

昭和 1 9 年 1 月 2 5 日	中国・上海に生まれる。	
昭和 3 4 年 3 月	北九州市立戸ノ上中学校	卒 業
昭和 3 4 年 4 月	私立 常磐 高等学校	入 学
昭和 3 7 年 3 月	同	卒 業
昭和 3 7 年 4 月	国土館大学体育学部体育学科	入 学
昭和 4 1 年 3 月	同	卒 業

職 歴

昭和 4 1 年 4 月	国土館中学・高等学校	教 諭
平成 1 4 年 4 月	同	副校長
平成 1 6 年 4 月	同	校 長

現在に至る

指導実績（抜粋）

国土館中学校	全国中学校柔道大会	団体・優勝	9 回
	近代柔道杯全国中学生柔道大会	団体・優勝	7 回
	全日本選抜少年柔道大会（中学）	団体・優勝	1 0 回
国土館高等学校	全国高校総体柔道競技	団体・優勝	8 回
	全国高等学校選手権大会	団体・優勝	5 回
	金鷲旗柔道大会	団体・優勝	5 回

主な輩出選手（全日本・オリンピック・世界選手権のみ抽出）

日蔭暢年（ミキハウス監督・全日本女子監督）	7 8 kg級世界王者
斉藤 仁（国土館大学教授・全日本男子監督）	全日本・世界・五輪 三冠王
内柴正人（旭化成）	6 6 kg級五輪王者
鈴木桂司（平成管財・国土館大学大学院）	全日本・世界・五輪 三冠王
高井洋平（旭化成）	1 0 0 kg超級世界三位
石井 慧（国土館大学 2 年在学）	全日本史上最年少王者

現 在

講道館 七段
国土館中学・高等学校柔道部総監督

3. 講演に関すること

川野 一成 先生へのご質問・ご要望等

- (1) 高校 中学と指導の対象が変わったときにどのような事に気が付いたのか教えていただきたい。(例えば、中学生は高校生よりも指導に手が掛かるが、どのようにしたとか、イライラしたいすることはなかったのか等)
- (2) 各地区で実際に行っている具体的な例を教えていただきたい。
- (3) 初心者にはどのような教え方が効果的か(投技)
- (4) 指導において特に大事にされている点は?
- (5) 中・高・大の一貫指導の中で、中学生期には先を見通して何に重点を置いた指導を心掛けておられるか。
- (6) 新入部員を勧誘するとき、生徒の何を見て判断されるのか。何と声をかけられるのか。
- (7) 中学生を指導する上で、高校生との配慮の違いや、これは必ず教えたいと考えている事があれば教えて下さい。
- (8) 中高一貫教育(指導)のメリットについて。
- (9) 川野先生の豊富なご経験と柔道に対する情熱をお聞かせいただけます事を楽しみにしています。
- (10) 川野先生の素晴らしいご指導は、生徒・保護者、そして周囲の方々との「人間関係」により成り立ったものだと思っております。生徒・保護者そして、周囲の方々とどのようにして「人間関係(信頼関係)」を築いてこられたのかをお聞きしたいと思います。
- (11) 3月の高校選手権で、国土館高校が負けた時、試合場から出て畳を降りる時に、選手・監督が並んで一礼して降りたのを見て、「あっ、これは夏は強くなって、また活躍するのでは?」と思うとともに、礼儀が行き届いていることに感動しました。もちろん私も柔道を通して人間づくりということで指導をしています。国土館ではどのようにして、普段から柔道の技術以外のことを指導されているのか、お教えいただければ有難いと思います。
- (12) 中学生もありますが、外部関係指導者への啓発等での取り組みを聞かせていただければ嬉しく思います。(勝利第一主義の指導者への呼びかけ等)
- (13) 全国のトップであり続ける、練習の秘訣。
(特にメンタル面をどのように育てていくのか?)
- (14) いろいろなお話をお聞きできることを楽しみにしております。
- (15) 伝統ある国土館中学・高校の川野先生のご講演を楽しみにしています。
- (16) 柔道の指導に関することですが、大会前等、最も重要な時期に行う「メンタル面でのお話」がお聞きできたら、お願いしたいです。
- (17) 競技力向上と練習メニュー(方法)
- (18) 中・高校生の指導で一貫して教える大切なことは何であるのか、川野先生の指導理念を教えてください。

川 野 一 成 先生 講演メモ

川 野 一 成 先生 講演メモ